

2020年、ありがとうございました。

本年も、残すところあと僅かとなりました。ご契約者の皆さま、いつもお世話になっている皆さま、2020年ありがとうございました。今年は、世の中も、人の心も、非常に大きく変化したと年になったのではないかと思います。僕個人では、道祖神の初灯籠や第三子の誕生と、大きな出来事が重なった年ともなりました。

いつも思うことではありますが、いつ、どんなことが起ころうとも、全ては「それを自分がどう捉えるか」ここに行き着きます。どんなことでも、宇宙的に見れば、一つの「現象」に過ぎません。嬉しい、と思えばそれは嬉しいことですし、悲しい、と思えば、それは悲しいことです。どちらも人間らしく、素晴らしいことだなあ、と思います。これからももっと色々なことが起こる人生ですが、人間らしく、長い目では全てのことを前向きに捉え、思い切り人生を楽しみたいと思います。

どうか皆さんにとって、2021年がしあわせな年になりますように。



河野 謙

KEN TIMES

2020年 12月号



今月のインタビューは、

果樹栽培「山本園」の

山本亮介さん

愛さんだぜい。



◆十三夜にベートーベン先生からの電話。



僕の人生の幸運な出来事の一つとして、ベートーベン先生が小学校の担任の先生だった、ということがあります。「ベートーベン先生」は、当時フサフサにあつた髪の毛(今は面影もない、と本人が言っていた。本人が。)があの音楽家に似ていたことから、そう呼ばれており…本名は柴本芳一先生といいます。このレターをお読みのあなたはご存知かもしれませんね。その柴本先生から、十三夜(10月29日)に電話がありました。正確にはその前日ですが。電話の中で柴本先生は、「いや~、今、月を見ていてね。あの頃に謙君が『先生、今すごく月が綺麗だよ』って電話しててくれたときのことを思い出して電話したんだよ。…こうして月を見るとさあ、どうして昔の人は真ん丸の月じゃなくて、ちょっと欠けてる、この十三夜の月を美しいと思ったのかなあ、とか相変わらずそんなことばっかり考え



【修学旅行の2日目の朝に撮った一枚。しっかりベートーベン先生ですね。】

るんだよ。根っからのアナログ人間なんだよなあ。」と、そんな会話をしました。この短いエピソードからも、先生がどんな人なのかわかつていただけるかと思います。とても人間味のある、なんて言うんだろうなあ…とにかく…そういう人なのです。(ただ、怒った時はめちゃめちゃ怖かったです)

今、同じ月を見ながら、4歳の息子が「ト～、きょうのおつきさまさ、ヨウの顔みたいにまんまるだね。」と、言うのを聞いて…あれからちゃんと月日が流れたんだな、と、じんわり認識するのでした。

その電話の中で先生は、「その時の評価なんてそんなに大したことないんだよな。あとで必ずそういうのはついてくるから。」ということを仰っていました。先生はいつでも、『人として』何が大切なかを教えてくれている気がします。電話をいたいたいたきっかけは、このレター(契約者の方だけでなく、お世話になっている方にも勝手に送っています)でした。普段なかなか会えない方とも、今もこうして繋がっていられることは、いつも僕の心をあたため、そして豊かにしてくれます。

◆よう・だん・もん！



「文(もん)って男の子？ 女の子？」 …男です！

10月21日、3人目となる「文」が誕生しました。稲刈りが終わって(妻は今回もギリギリまでコンバインに乗っていた！)休む間も無く出てきました。長男が葉(よう)、その次が女の子で暖(だん)、さて次は…と、ネタがだんだん尽きてきましたが、今回も世界共通



で呼びやすい名前は…？と考えていたある日の夕飯中、「モンってどうよ！？」ということで、案外あっさりと決まりました。しかし、決めてから、「オイオイ、そう言えば、さかやのワンちゃんもモン

ちゃんじゃなかったか？」ということで、「一応、了承を得ておこう。」と、急遽さかやの晃さんに電話しました。すると晃さんは「え～どうしようかな～。」と少し勿体ぶってから、「OK。いいよ！ちゃんと黒く塗つておけよ！」と、なんとも晃さんらしいご回答。何はともあれ、晃さん、雪さん快よくご承諾いただき、ありがとうございました！どうかうちのモン君も可愛がってくださいませ。

◆もっと行きたい！



とにかく今年はゴルフとサーフィンが楽しかったですね～！会社へ行く回数が減った分、遊びに回せる時間が大幅に増えました。そして仕事の売り上げは飛躍的に伸びました。こんなにありがたいことはございません。写真のこの日はなんと、元プロ野球選手が二人も！まず、構えが違いますね。左側のおじさま方は同業で、日本でトップクラスの方々です。皆さん、野沢を気に入っています。最近はしょっちゅうお越しいただきます。今年からちゃんと行きはじめたゴルフ…。100切りを目指しましたが、叶わず、最高が110。はじめに行った頃とほぼ変わりませんでした。毎度、違った症状が出てきます。それでも毎回凄く楽しくて、あ～雪が降っちゃうのか～、とさえ思っています。それでも冬が始まってしまえば、やはりスキーヤーは最高としか言えませんので、結局、年中楽しいのです。

◆嫁(70年前)から嫁(40前)へ。



名人(村ではそう呼んでくれる人がいる)の祖母も御歳94歳。フヨシでは名人芸の伝承が始まっております。『野沢の歴史ここに有り』後ろから見ていて、そんな気がしました。男の僕はあまり立ち入るべきではないと感じ、スッとそこを離れました。夏季シーズンのお客さんにも、よく野沢菜が食べたい、お土産に買いたいと言ってもらえるのですが、念のため。野沢菜は11月中旬に漬けて、1月から3月上旬？ぐらいが食べごろです。それを過ぎてからは、刻んで『油炒め』にすると堪らなく美味しいです。葉を刻んで納豆と混ぜた『野沢菜納豆』も、誰もが唸る絶品です。他に何も要りません。



◆いつの時代も男はチャンバラ。

棒だけあればいいのです。いつだって何処だってそれが最高の遊びですから。男の子を山の中に連れて行けば、100%、棒を振り回して遊びます。…あなたもそうだったでしょう？生まれる前に男の脳には神様がそう書き込んでおくのでしょうか。今の子どもは、「二刀流・宮本武蔵！」ではなく、それぞれが「鬼滅の刃」のキャラクターに成りります。その成り切り具合には目を見張るものがあり、彼らの想像力がグングンと膨らんでいくのが目に見えるような気がします。すぐに喧嘩して、すぐに泣き、またすぐに仲直りして。「帰るよ！」と言っても、全力でいつまでも遊んでいます。誠に逞しくてイイぞ、君たち！



◆書。



頭のてっぺんからつま先まで良いことで満たされている…そんな意味だそうです。

「三洞さん」に、子どもの名前の書をいただきました。子どもの名前の黒い墨が、そこにしっかりと染み込んでいるのを見ていた、不覚にも涙が溢れそうになりました。妻も、「え、三洞さんって、字上手いんだね～！」と感激(そりや、筆で食ってる人だからな！笑)。何度か登場いただきましたが、三洞さんは書家で、僕の仕事の師匠でもあります。2年前にお会いし、昨年よりお越しいただいて以来、すっかり野沢を気に入っていたようで、かなりのペースでお見えになります。この風貌(夏は作務衣に草履の仙人スタイル)ですので、村でもちょっとした有名人になりつつあります。…三洞さん、素敵なお贈り物をありがとうございます。

文も生まれ、より一層賑やかな我が家ですが、とにかく子どもには、頭のてっぺんからつま先まで、それぞれのスタイルで元気いっぱいに育って欲しいと思います。

河野家、ファイヤ～！！！

10・11月のお客さまの声

【「増やしたい！」のお客さま編】

おじいちゃんから孫へ、未来への投資として貯蓄をさせて頂きました。
すぐに相談できて対応してもらえて助かります。

(野沢温泉村 30代 主婦)

保険と信託の組合せが荔浦を始め数え
もらいました。
おまわりやすく理解やすかうございます。
これがもしくは頼りです。

(野沢温泉村 40才)

将来に必要なお金がたりそう。(野沢30代男)

将来的に余裕のある暮らしであります！

今後もよろしくお願いします。

(野沢温泉村 30代男)

説明が簡潔なのに(だから)安心できる。
保険は病気・事故だけでなく、将来の為に。
って、う風に考えられる様になりました。

(麻績 清水 大30才)

貯金に比べて保障も得られ利率も高いので、得！(野沢20代男)

字は汚ないのに、心はキレイ。手に持てない

とってもわかるやさしい説明ありがとう

(飯山 30代 Zeebra)

将来たくさんお酒を飲みそうです。(野沢温泉村 20代男)

10・11月のお客さまの声

【「見直し」のお客さま編】

午頃な掛け金で入れる保険を紹介されて入ることができました。
5年間健康でいるとお祝い金がいただけるのがうれしいです。
イケメンでさわやかな、ケン君のファンです。 (篠井 60代女)

いつも ~~黒~~ いいねいに分かりやすく説明して頂き助かります。
新しくアリさん、またより取ってくる額が喜んでうれしいです。
(野沢 30代、主婦)

いつも丁寧でわかりやすい説明で、信頼できるので、
安心してお任せしています。同じく子育て世代なので、子供の事も
これから相談に乗ってもらいたいと思ひます。
いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。 (飯山市 30代女)

謙さんとのつきあいが、一生になると思いますので”
よろしくお願ひします。 駒ヶ根市、鶴子達也

一生無事でいらっしゃれば良いのに…そういう事はないですね。
安心して入れる保険をわかりやすく説明していただき
これからも長い付き合いをお願いします (野沢温泉村 60代)

信頼しているケンの手続きは全てマサゲイなし！ (飯山市 30代男)

【連絡先】 河野謙(こうのけん)

住所: 下高井郡野沢温泉村豊郷9829

(横落・Fujiyoshi)

携帯: 080-1294-5162

メール: suberu-hoken@konoken.com

その他 LINE、facebookのMessengerもご利用ください。



ホームページに色々書いています。

<https://konoken.com>

河野謙HP

LINE

